

校 報

ましみず

4月号
掛合小学校
平成20年4月発行

掛合小学校開校

桜が満開の狭長の丘に、掛合町内の五つの小学校が統合してできた、新しい雲南市立掛合小学校が開校しました。

鉄筋コンクリート造平屋建でありながら、床、壁、天井等には県内産の木材がふんだんに使用され、木造校舎とも言える、明るく温かみのある校舎。同じように構造材は鉄筋コンクリートながら桁や柱、内装などが木で造られている広い屋内運動場。二十五メートル五コースに低学年用コースを併せ持つプール。この素晴らしい学校施設に、総数百七十二名の児童が、掛合、多根、松笠、波多、人間の各小学校から集い、新しい小学校の歴史が始まりました。

多根、松笠、波多、人間の全児童、及び掛合の一部(今年度は井原谷・後松尾地区)の児童は、中学生と共にスクールバスで通学します。そのために、従来、掛合中学校スクールバスとして運行されていたバスは、四輪駆動、二十八人乗りの新しいバスが三台加わって計五台で運行されます。

朝の登校便は五路線とも一便で、掛合中学校を経由して、屋内運動場前の広場に到着します。下校便は、曜日によって乗車する便が変わりますが、中学校部活動対応便である第三便を含めて、三便体制です。これに、小学校の課外活動対応便が加わり、現在は四便体制の動きになっています。

四月八日(火)に、雲南市・雲南市教育委員会

主催の開校式がありました。新掛合小学校後援会から寄贈のあった紅白幕が張られた屋内運動場の式場では、進級したばかりの二年生から六年生までの児童が、緊張した面持ちで式に臨みました。



速水市長さんから校旗を授与される。

また、開校式の後、平成二十年度第一学期の始業式を行いました。いずれの式も、子どもたちはやる気に満ち、新しい校歌を大きな声で元気よく斉唱しました。始業式では、みんなの力を合わせて、新しい掛合小学校の歴史を創っていきましょうと話しました。また、掛合小学校として、

表す言葉が入るような学校にしていきたいと話しました。



6年生の三浦航太郎さんと宍戸由佳さんが児童を代表してあいさつ。

今、開校してから二週間あまりが経ちました。スクールバスでの通学、全校児童が一同に集まっていただくランチルームでの給食、旧掛合小学校校庭への往復などなど、心配したことはいろいろありましたが、大きな混乱もなく先ずは順調に滑り出しました。

今年度、特に一学期は、子どもたちが新しい環境の中での生活に慣れること、明るく元気に学校生活を送れること、事故やけなどがなく安全に過ごせることを最重点として取り組みます。ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

「あいさつ」



富田真樹

前任校の掛合小学校には二年間勤務しました。平成九年からの五年間は人間小学校でお世話になりました。掛合町では通算八年目になります。

保護者の皆様、地域の方々のご理解とご支援をいただきながら、掛合小学校の礎を築いていきたいと考えています。そのひとつとして、保育所、小学校、中学校、高校の連携があります。掛合ならではの教育を志向して頑張ります。よろしくお願ひいたします。



畠山直文

教頭の畠山直文です。前任の人間小学校では、保護者はもとより、地域の皆様に支えられながら教育活動を充実させてまいりました。掛合小学校では、地域全体の皆様のご支援や各地の特色を生かしながら、ふるさと掛合を誇りに思う子どもたちを育てていきたいと思っ

ています。そして、校歌にあるような空に向かって真っすぐに伸びる樹を支える土台づくりに努めていきたいと思ひます。はじめは、子どもたちや地域全体のよさをもっともつとよく知ることから始めようと思ひていきますので、いろいろ教えてください。よろしくお願ひいたします。



杉山悦子

波多小学校から参りました杉山悦子と申します。旧五校の良さを生かしながら、可愛い子どもたちと共に、新しい掛合小学校の校風を作りたいと思ひます。どうかよろしくお願ひいたします。

それにしても、四月十五日、花吹雪に包まれた掛合小学校は本当に素敵でした。子どもたちが歓声を上げる様子は、見ていていい気持ちになりました。



池田愛子

この度、統合により松笠小学校から替わってきました。前任校では、複式校のよさを十分味わった二年間でした。そして統合により、一学級六人の学級から二十数人の学級になりました。

新しい学校になって毎日思うのは、「人数が多いって楽しい」ということです。多分、子どもたちも同じことを感じているのではないのでしょうか。

そして、全校では百七十二人。これからの学校行事が楽しみです。

五つの学校のよさが融合した新しい学校作りのために、頑張りたいと思ひます。



藤原 章

多根小学校から異動してきました。特別支援学級は初めて担任しますが、任されたその責任の大きさをひしひしと感じています。一日一日を新しい気持ちでがんばります。

趣味は、男声コーラス、野菜作り、英会話などです。時間とお金さえあれば旅行がしたいです。その他、世界遺産めぐりなどもしてみたいです。

(下の段へ)

もう十年も前になりましたが、マレーシアのクアラルンプール日本人学校に勤務していました。あの熱帯の太陽が懐かしいです。親しい友達にも会いたいと思ひます。



石原敬子

人間小学校から、こちらに赴任しました。大東町の海潮から四十分かけて通っています。

家の前は我が家の田圃が広がり、もう少し暖かくなるとカエルの大合唱が聞かれます。六月中旬には、ホテルバスが上がり、神楽とホテルを見に来る人たちにぎわいます。

私は海潮に嫁いで、初めて農家の仕事を間近に知りました。畑からとれたばかりの土のいっぱいいた野菜を手に取りながら、「食卓にのぼるまでにはいっぱい手間がかかっているのだな。」としみじみ思ひました。「手作りの物」が見直されつつあるこの頃、それらを見つめて、作り手の汗を感じることでできる心を大切にしたいと思ひています。かわいらしい一年生のみんなと一緒にこれから頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。



飯国久美子

出雲市の中学校から赴任して参りました飯国久美子と申します。

初めての小学校勤務に毎日ワクワク、ドキドキ、オロオロの連続でしたが、子どもたちの元気の良い挨拶と歌声にはげまされて生活しています。特に、新しい「校歌」を初めて聞いた時は鳥肌が立つような思いでした。「緑に抱かれたこの里で 水清らかなこの里で」の詞のように、小学校から見える風景は絶景で感動しました。

みなさんのたくさんの思いがいっぱい詰まっている新掛合小学校に勤務することに、身の引き締まる思いですが、はやく子どもたちのことや地域のことを知って、新掛合小学校の一員としてがんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。



田坂美和子

旧掛合小学校から異動してきました、田坂美和子です。五つの小学校から集まってきた、元気いっぱい

やる気いっぱいの子たちとともに、新しい掛合小学校の歴史を作っていくことをとてもうれしく思います。それと同時に、大きな責任も感じています。今年度は専科担当として、いろいろな学年に出かけていきます。担任とは違った視点で子どもたちを見ることで、新たな発見があるのではないかと期待しています。雨降りの日の昼休みには、オープンスペースで子どもたちと一緒にダンスで汗を流したいと思っています。ダンスを通して異学年同士の交流ができたり、表現することの楽しさを味わったりできるといいなあと思います。どうぞよろしく願います。



松井 誠

この春、松笠小学校から、新たに出發した掛合小学校に赴任しました。松井 誠です。

今年度、輝く卒業生第一号となる六年生の担任となりました。掛合地区五校のリーダーとなる子どもたちと一緒に、学んだり活動したりできるのが、とても楽しみな毎日です。

実は、我が家にも六年生の子どもがいます。学校と保護者の立場に立って、子どもたちと力を合わせて

よりよい学校づくり、学級づくりができるように頑張ります。縁あって、鳥根に住んで二十一年ちかくなりました。そして、縁あって掛合小学校に勤めることができたことを、大切にしていきたいです。よろしく願います。



田浪祐子

旧掛合小学校から参りました、田浪祐子と申します。

育児・出産のため一年半休んでおりましたが、この四月に復帰いたしました。久しぶりに過ごす子どもたちの毎日はとても楽しく、わくわくどきどきの連続です。

私自身が母となり、「この掛合小学校の子どもたちも、家族のみならず大切にされ、心配され、愛されてここまで大きくなったのだなあ。」としみじみ感じています。

新しい仲間、新しい校舎、新しい気持ちでこの掛合小学校に勤められることをとても幸せに思います。ピカピカの気持ちでがんばりたいと思います。どうぞよろしく願います。

自称、「掛合小学校の歌のお姉さん」がご挨拶しました。



笠柄秀樹

木の香のかおる真新しい掛合小学校でお世話になることになりました。笠柄秀樹と申します。開校一年目の今年度、元気いっぱいいる三年生の担任をさせていただきます。昨年度まで、旧掛合小学校で二年間勤めさせていただきまして、少しは掛合のことは分かっているつもりですが、これから他の地区のことのすばらしい面も見つけていきたいなと思っています。

生まれも育ちも斐川町です。五分ぐらいかけて通勤しています。昨年、三人目の子どもが生まれまして。小一と年長の二人娘と一才になる息子、三人の子育てに奮闘中(?)です。

微力ながら掛合の子どもたちのためにがんばります。どうぞ、よろしく願います。



校舎前の満開の桜です。



青木陽子

ピカピカの木造校舎やみごとな桜の花に迎えられ、みんなが瞳を輝かせてスタートできましたことを本当に、嬉しく思います。

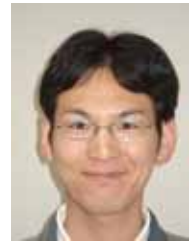
児童や保護者・地域の皆様、教職員が共に安心して、元気に、楽しく学び合えることを願って、保健室から応援していきたいと思えます。

全校でのランチルーム給食も皆さんのご理解とご協力のもとに、何とか見通しがたつてきました。

大変なこともあるでしょうが、全校児童が一同に集まって給食の時間を過ごすことで、自然に仲良くなれ、仲間意識ができるのではないかと期待をしています。

どうぞよろしくお願いいたします。

陽春の日差しに輝く校舎
校舎前の桜は、桜守りの川淵さんのご指導で建設工事の中で整備されました。満開のときも見事でしたが、桜吹雪は最高でした。子どもも大人も大感激。



永江俊之

初めまして、専科担当の永江俊之と申します。体育や国語、算数や図工などを中心に、いろいろな学年の授業を担当します。日々たくさんの子どもたちに囲まれて、元気をもらっています。

子どもたちには「体操のお兄さん」というイメージがついているかもしれませんが、高校・大学と演劇部に所属し、現在も松江市のアマチュア劇団に所属する文科系人間です。

昨年一年間は学校を離れており、今年から再び戻ってまいりました。(一昨年は大田市の小学校に勤めていました。)まだまだ分からないことも多いですが、どうぞよろしくお願いいたします。



小林美幸

この度の異動により旧掛合小学校より参りました小林美幸です。毎年、数人の一年生から「何年生の先生？」と聞かれるので、「職員室で

でお仕事をする、全校の先生だよ。」と答えるようにしていますが、学校内の様々な事務を担当する、行政職です。(公費購入に掛かる予算管理、教科書給付事務など)

全校の先生とは言ったものの、児童と直接関わる機会は少ないのですが、職員室にしながら全校の皆が楽しく、安全に学校生活が送れるような仕事ができればと思っています。PTAの事務局としても、保護者の皆様に何かとお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。



落合直久

旧掛合小学校より引き続きお世話になることになりました。これまでより少々守備範囲は広がりましたが、前後左右、機敏に動き回り、狭長の丘周辺が掛合の教育の中心にふさわしい環境になるよう精一杯努めたいと考えています。

また、掛合で生まれ、育ちはしましたが関係される方々のお顔とお名前を少しでも早く覚えなければとも思っています。

いろいろな面で子どもたちに負けないようがんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



菅野幸子

四月から一年間、この掛合小学校に支援員としてお世話になることになりました。三十一年前この狭長の丘に建っていた掛合中学校に、校務技師として勤めた場所に、また帰って来られたことを幸せに思っています。

いつでも子どもたちと共に輝き、一生懸命頑張りたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。



4月8日初日。始業式の後、教室で担任の先生のお話を聞いています。写真は4年生。

【編集後記】

学校の様子をできるだけお伝えしたいと考えています。原則として月一回の発行予定ですが、連休明けに臨時号をお送りします。
編集責任者 富田真樹